

## バスケットボール競技実施要領（知的）

### 1. 競技規則

平成31年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則（(公財)日本障がい者スポーツ協会制定）によるもののほか、この要領の定めるところによる。

### 2. チーム

- (1) チームの構成は、コーチ1名、アシスタントコーチ1名、マネージャー1名、選手12名以内とする。ここでいうコーチとは、ゲーム中実際に指揮するものを指す。
- (2) 男子・女子別にチームを構成する。

### 3. 競技方法

- (1) 試合は、リーグ戦形式とし、組合せは大会当日抽選にて決定する。
- (2) 試合時間は、10分クォーター制とし、ピリオド間のインタヴァルを2分、ハーフタイムを10分とする。
- (3) 順位は、勝敗で決定する。ただし、同一勝敗の場合は得失点差で決定する。
- (4) その他、監督会議の場において、申し合わせ事項を設けて競技することができる。

### 4. 競技用の服装

- (1) 出場選手は濃色と淡色（白色）の2種類のユニフォームを用意することとし、原則として、組合せ番号の若いチームが、淡色のユニフォームを着用するものとする。ただし、審判、両チームで協議しビブス等を着用しても構わない。
- (2) 背番号は原則として、0、00及び1から99までの番号を使用し、審判とスコアラーにはっきりわかるように付けなければならない。

### 5. 試合球

試合球は、(公財)日本バスケットボール協会検定球とし、男子は7号球、女子は6号球とする。

### 6. ベンチ

ベンチは組合せ番号の若いチームをオフィシャル席に向かって右側とする。